

...いくつになってもわが里山で、ささえて暮らしていこう...

自遊のひろば

**明けまして
おめでとうございます**



暖かかったり大寒波が来たり。そばの保育園では風邪ひきさんがたくさん。皆様どうぞ「自遊ください」。

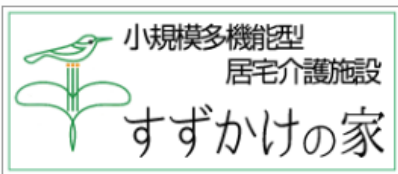
さて、コロナの猛威で始まった昨年。利用者さんの笑顔は変わらなかつたけど、入院その他で仲間が減りました。経営的にも危機です。運営推進会議や監事等のアドバイス、利用者さん自身が宣伝してくれたり「地域の力」をお借りして、なんとか維持しているところです。

それで、落語会や「ぐるのし」(ぐるっとお散歩篠原展)の復活・餅つきで締めた昨年の楽しさを二〇二三年に引き継ぎたい！

いい話がありますよ。昨年紹介した地元篠原のクリエイター武笠太郎さんの地産力チャー！「おばあちゃんの猫」シリーズは売れました。

今年も、「おじいちゃんおばあちゃんの書初めブローチ」を企画中だとのこと。達筆な書と「愛ある人性」など、やや意味不明な作品がガチャガチャになる。考えるだけでも楽しいですね。

この先暖かくなったら花見にでかけ、畑が始まる。里山の新しい年をみんなで楽しみましょう。



新年の準備も すずかけ流 「手作り」で

人生の先輩方が集まっているすずかけの家ですから、暮れからお正月にかけての準備も先人の知恵を引き継ぎながら手とアタマを動かして行っています。

初の試みは餅つき！！



女性職員ばかりで心配されましたが、普段室内で過ごされることの多い男性利用者さんも大活躍！杵と臼を見るなり目がキラリと光り、職員にあれこ

れと的確な指示を出して蒸したモチ米を潰すのもお手のモノ。

職員は掛け声で応援するのみで立派なお餅がつきあがりました。



女性の利用者さんは慣れた手つきでお餅を丸め、あっという間にたくさんの鏡餅が完成。



恒例行事の稲藁をなつたしめ縄とともにそれぞれの家でお正月のお飾りになったことでしょう。



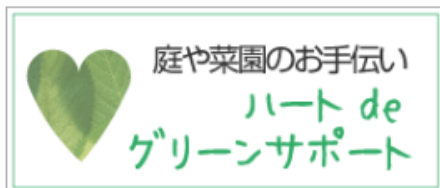


やまぼうしの家では新しく男性の入居者さんを迎え一段とシェアハウスらしくなってきました。

仕事に行ったり、すずかけの家に行ったり、お互いの生活に合わせて朝ごはんや入浴など過ごされています。でも、夕食のひとつは一緒に和やかに。声かけあって支えあって暮らす安心感がここにはあります。

地域の行事にも積極的に参加しています。名倉スポーツ広場での運動会、防災訓練、どんど焼きなど。地域住民の一員としてこの場所に根ざしていきたいと思っています。

入居者さん募集中 電話 042-649-0601



小さなお庭の手入れの一環としてお墓

の手入れのお手伝いを行っています。お盆やお彼岸、命日など大切なお墓をきれいにしておきたいというニーズは多いですね。

車移動やお花の買い物、草むしりなど一緒に行い、お墓まいりを済ませると青空の下気持ちも清々しく。今回は年3回ほどのリピーターさんでしたが、草がいっぱいだった初回から比べるととてもきれいになったと笑顔を見せてくださいました。

普段のお庭のお手入れの相談も随時受け付けています。【詳しくは <https://jiyuunohiroba.com/green/>まで】

いろいろとどい展

2022年12月3日～11日



藤野近郊で活動する福祉作業所、学校、子ども達ほか自由参加で開催される展覧会に利用者さんと作った作品を出展しました。

顔抜き写真館やカカシなど！作るのも楽しいですが多くの人に見てもらえるのはまた嬉しいですね。



じばば自由大学

第2回講座

「名倉大刀のことを
まだまだ知ろう」
11月13日(日)

名倉大刀は、やまぼうしの家のあるところ・・・

好評だった前回に続き、倉田勝三さん、倉田乃理子さんを講師にお招きして行いました。遊びに夢中になった山の通学路など、懐かしく楽しかった子供時代のお話を伺うことができました。

母の段取り
五年前のことになりました。病に臥せていた母は、自分が亡くなったら葬儀をどこでするか、どの写真にするか、何を着て棺に入るか、全部自分で決めていました。病床から電話で「○○さんと□□さんに来てもらってやう」と友人に参列依頼をしていました。私には「あんた、喪服くらいきっちり着いやう」とも。そして年明け早々、運よく家族そろって朝に旅立ちました。あまりの段取りの良さに今も笑い話になっています。

人生の最後、その思いを知り、寄り添えることは、本人はもとより、残された者にとっても幸せなことだったと思います。
(高崎嘉代子)

「自遊のひろば」発行：NPO法人自遊の広場

小規模居宅介護事業所 すずかけの家

〒252-0186 神奈川県相模原市緑区牧野1987番地

TEL・お問合せ 042-689-3145

発行責任者：宮内 真 / 7号担当：鈴木道代 / 編集：高崎嘉代子

<http://jiyuunohiroba.com/>